



団地管理組合法人加古川グリーンシティ  
管理組合広報委員会  
グリーンシティ自治会  
管理事務所 ☎425-6852  
ホームページ <http://www.greencity.gr.jp/>  
メールアドレス [kanrikumiai@greencity.gr.jp](mailto:kanrikumiai@greencity.gr.jp)

## 自転車登録更新(シール販売)について

2010年度自転車登録の更新を以下の要領で行います。自転車所有者は必ずこの期間に登録のうえ、新シール(オレンジ色)を貼付してください。

登録期間: 3月15日(月)~4月3日(土)  
午前9時30分~午後5時30分  
昼休み・日曜日は除きます

販売場所: 管理事務所

登録費用: 1,000円/1台

なお廃棄される自転車はシールを取り除いて廃棄札(管理事務所で作付します)をつけて、3月19日(金)の「粗大ごみの日」にごみステーションへ出してください。



毎年「クリーン作戦」の日には、約100台余りのシール未貼付自転車を自転車置場から居住者によって排除しなければなりません。不要な自転車はこの機会に自らの手で処分してください。

## 子どもの遊びに注意!

最近、大規模修繕工事用の資機材置場にある工事資機材(ハリガネや板)で遊んでいる子どもを見かけます。大変危険ですので、ご家庭でお子さんの遊び方を確認していただき、またそのような行為を見かけた場合は注意していただきますようお願いいたします。

## 修繕委員会からのお知らせ

グリーンだより第221号にてお知らせしました第25期事業計画実施状況について報告します。

- 各棟自動火災報知設備、および管理事務所内受信機副盤改修(総会承認金額¥8,569,000)
- 長期修繕計画に基づく自動火災報知設備感知器取替えについて(総会承認金額¥5,633,000)  
上記事業計画については承認予算内にて実施を予定。施工企業(山本環境整備株式会社)と詳細を詰め検討し、実施することとします。
- 消防法一部改正に伴う住宅用火災報知器設置について  
再度検討しましたところ、施工予定企業(山本環境整備株式会社)の見積記載に機器数量の誤りが判明し、総会承認金額(¥2,595,000)を大幅に上回る金額の為、今期総会へ仕様変更に伴う金額修正をもって上程し、承認されたのち実施したいと考えています。
- 排水設備不具合について  
汚雑排水管に不具合箇所が多く見受けられます。調査結果を検討し、改善、改修を実施します。

**(お願い): 台所排水管に食用油等を流さないことにより、排水管は長く正常な状態で使用することができます。居住者一人ひとりの小さな心使いが大切な設備を守ります。**

ご理解、ご協力をお願いします。

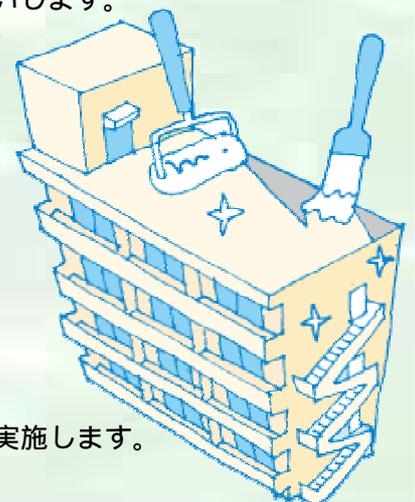
## 大規模修繕実行委員会からのお知らせ

D棟・E棟の外部足場撤去については、ゴールデンウィーク前にできるように現在、外壁塗装・防水工事が本格的に実施されております。今後とも防犯対策には十分注意して、ご協力をお願いします。

残工事の完了予定をお知らせします。

- 新設自転車置場増設  
二期工事の外部足場撤去後に施工をして、5月末に完成を予定しています。
- 玄関前の床タイルの張替(防滑タイルに変更します)  
A棟、B棟、C棟、G棟は4月末に完成を予定し調整をしています。  
D棟、E棟、F棟は5月末に完成を予定し調整をしています。
- ネットフェンスの張替  
専用庭(一部足場干渉部以外)は施工済みです。  
敷地境界は3月末に完了を予定しています。
- その他工事  
ゴミステーションの改修、D棟専用庭土どめ処理等、順次調整できしだい実施します。

今後とも大規模修繕工事にご協力をお願いします。



# みんなでやろう「生活防災」

パート2

先月号で紹介したように、**生活防災の基本**は、自分の「**できること**」「**関心のあること**」から始めることが、とても大切です。

私たちは、**平常時の「利便性」と災害時の「危険回避」**の両方で恩恵を得ることができる「**防災活動**」のひとつとして「**町内チャンピオンマップ**」という取り組みを考えました。

「町内チャンピオンマップ」とは、防災意識の向上と、緊急時や災害発生時に、何をすべきか、何を応援してもらうのか、緊急ボランティアをどのように呼びかけるのか等、グリーンシティの知恵袋(色々な職種、免許、技術)集団として募集をするものです。これは災害時に、自分が提供可能な能力やサービスを事前に登録するシステムで、個人においては、登録することにより自分自身の防災力の向上とスキルアップ、登録者の家庭における防災減災力アップに繋がると考えました。

登録内容は、医療や看護の技術、ライフライン関係の技術者・知識者、その他各種技術者、建設重機の運転といった防災に直結することだけではなく、パソコンが得意で情報収集や発信ができる、ゴミの分別が得意、買い物が好き、子守りが得意等であり、後方支援等に関する登録も推奨しています。また、子どもたちも守られる側ではなく、「自分のできること」を自分で見つけて登録することも大切だと考えました。そして、過去の教訓から、高齢者も災害要援護者としてではなく、培った豊富な経験・知識を活かし、「**自分のできることは自分です**」意識を持つことが大切です。そうすることで、被災後の高齢者に多く発生する疾患等に負けないための方法や、自分の命を守るためにはどう行動するのが一番良いか、自然と身につくようになるのです。



子どもたちの登録の中には「災害時に歌って踊って楽しくすることができます」等の登録もあります。これは子ども自身の防災力というよりも、家庭において気づかないうちに、防災力が身に付いていることが判るバロメーターでもあります。実際に過去の被災地では、こういった種類の「お手伝い」がとても大切でした。

ここで重要なことは、普段本人がやっていることを登録するという点です。ドライバーは運転、幼い子どもをもつ保護者は子どもの世話、パソコンが趣味の人はインターネット操作というように、普段の得意技を活かすだ

けのことです。もっとも「～だけのこと」とは、「そんなことでもいいのなら、自分にも防災はできる」と思ってもらうことが大切です。「自分でも役に立つなら何でも手伝います」といった登録も、災害発生時の緊急時には「**安心アイテム**」の一つなのです。地域のみんなで地域を守ること、これが自分の身は自分で守り、自分の大切な人を守ることに繋がります。

また、「町内チャンピオンマップ」と同時に「ひと声かけて」の登録も行いました。登録することにより、いち早く不安に思う人たちに「**声かけ**」ができるようにするもので、自分から登録することが大切です。「誰かがいつか助けてくれるだろう」ではなく、「助けてほしい、不安だ」と自分から発信しなければ、救いの手は届きません！自分から一歩踏み出すためにも「町内チャンピオンマップ」や「ひと声かけて」の登録をすることがとても大切です！

ところで、防災を普段の生活から引きはなしてしまうと、人が集まってこないし長続きしません！また、災害のためだけに保存食品を買ってしまうと、いつの間にか気がついた頃には「消費期限切れ」ということになりかねません。保存食は、非常用の食品というよりも普段、自分が好んで食べるもの(腐りやすい食品は不可)を少し余分に買うだけで良いのです。そして先にも買ったものから食べる。食べたら補充しておく。防災を日常生活の延長線上に位置づけるスタイルで、生活の中に組み入れることができれば、長続きもするし、災害に不意打ちされる心配も減ります。たとえば、晩酌用に自分の好きな缶詰を買い置きしておく。好きなものだから食べたくなる。食べてしまえば、買い足したり、余分にしておく。自分の好きなものだから「**買い忘れ**」をしないし、消費期限切れになってしまうこともないので無駄もなくなります。また、非常用の保存食品のように価格も高くなく、特価品の缶詰でも十分美味しく、買い物自体が「次はどれを買おうかなあ」なんて考えるだけでも、ワクワクするようになってきます。そうすると、家族全員で好きなものを購入することがすごく楽しくなり「**家庭で備える**」ことが、家族の楽しみにもなっていくのです。

これも「**生活防災の醍醐味**」のひとつなのです。

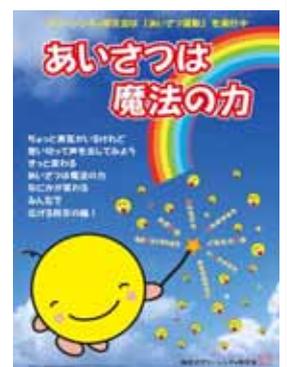
## あいさつ運動実施中

ちょっと勇気がいるけれど、思い切って声を出してみよう。なにかが変わる。きっと変わる！

「**あいさつは魔法の力**」

みんなで広げる防災の輪！

ポスターは  
心の東京革命推進協議会を参考に制作



# 自治会からのお知らせ 「ごみの分別」が変わります！

4月1日から「ごみの分別」が少し変わります。主な変更点は以下の通りです。

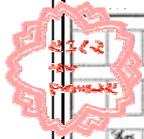
1. 資源ごみに「**雑がみ**」が追加されます。資源ごみ回収日(1回/1カ月)に出してください。  
注: 「雑がみ」とは新聞・雑誌・ダンボール・飲料用紙パック以外のすべての紙類を指します。
2. 「**蛍光灯**」と「**乾電池**」を資源ごみとして回収しますが、この二つは粗大ごみの日にかごを用意しますので、粗大ごみ回収日(1回/2カ月)に出してください。



白熱球との違いは、電球と口金の間に白い部分があります。

充電できない電池(一次電池)が対象です。

ごみの分別方法については、広報「かがわ3月号」と一緒に各戸配布しました「**ごみ分別の手引き**」を参照してください。

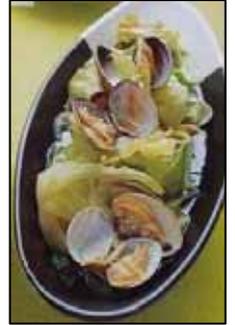


# らく?はや!メニュー

春間近!そろそろ出回る“あさり”を使って今月は、簡単且つ味わい深いあさりのエキスを活かした『キャベツのサツと煮』を作ってみましょう!!

〔材料(4人分)〕

- キャベツ・・・1/3個
- 殻つきのあさり・・・1パック
- 水・・・2カップ
- しょうが・・・大1かけ
- しょうゆ・・・大さじ2
- みりん・・・大さじ2



〔作り方〕

あさはり殻同士をこすり合わせてよく洗い、分量の水とともに鍋に入れて、強火で火を通す。  
キャベツは大きめのざく切りにし、しょうがはせん切りにする。あさりの口が開き、乳白色になったら取り出す。  
あさりのゆで汁に、しょうゆとみりんを加えて味を整え、煮汁を作る。次に、煮汁にキャベツとしょうがを加え、しんなりするまで強火で2~3分煮る。  
煮たキャベツがぐたっとなったたら、あさを戻しいれ、ひと煮立ちさせて器に盛る。



# 小学校PTAからのお知らせ

1年間小学校PTA活動にご理解、ご協力ありがとうございました。

# 少年団からのお知らせ

1年間少年団活動にご理解、ご協力ありがとうございました。子どもたちと一緒に役員一同楽しく過ごせました。

1月より並行して新役員が活動しています。今後ともよろしく願います。

<お礼>

2月20日(土)の廃品回収にご協力いただきありがとうございました。



ご意見、ご要望などをどしどしお書きください。(ご記名をお願いします)

